

授業に関するアンケート（2018 年度春学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね 4 ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
社会システム学科

（1）授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専門基礎演習・基礎演習に関する合致評価が低い傾向が見られるため、学科内での確認・対応を行いたい。とくに基礎演習は全クラス共通の内容で運用している前提ではあるものの、教員間の実際の運用の「相違」があるものと思われる。この点については教員会議などでの確認を行いたい。 ・他の点に関しては、全体として全学平均と近く、大きな問題点はないと思われる。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会システム学科では200名以上受講者数の大講義も多く、クラス規模によって評価が低い傾向が見られる。 ・クラス規模を考慮すると、ほぼ全学平均となっていることから大きな問題は見られない。アンケート実施時に、その対象科目がどのような位置づけか（受講者人数別の数値等）を入れていただきたい。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・全学平均とほぼ同一となっている。クラス規模による相違、科目区分による相違もあるが、ほぼ同一である。 ・レベルの極端に高い・低い科目の継続的な確認を行いたい。ただし、アンケート実施時に、その対象科目がどのような位置づけか（必修・選択、年次等）を入れていただきたい。
4. 教員からの一方向的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス規模の大きい群において評価が低い傾向があり、全学平均よりも低くなっている。 ・マナビーなどの活用を促していきたい。 ・アンケート実施時に、その対象科目がどのような位置づけか（人数・必修・選択、年次等）を入れていただき、それらの区分別の数値と比較していきたい。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス規模の大きい群において評価が低い傾向があり、全学平均よりも低くなっている。 ・提出だけではなく、個別に授業時間内に実施する重要性を教員間で共有したい。基礎教育系の科目群においては、取り組みを進めている。 ・アンケート実施時に、その対象科目がどのような位置づけか（人数・必修・選択、年次等）を入れていただき、それらの区分別の数値と比較していきたい。
6. 言葉による説明だけではなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・全体としてほぼ全学平均と同じであり、大講義が多いことを勘案すると概ね対応しているものと思われる。
7. 自主学習を促す工夫がなされていましたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス規模の問題もあり伝達が難しい。 ・シラバスや、カリキュラム説明会などを通して自主学習の意義を伝えることを検討したい。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。	<ul style="list-style-type: none"> ・PPTの効果的な利活用、教員の話し方などが挙げられた。 ・いずれも基本的な項目であり、個別の授業・教員に対しての対応も検討したい。 ・学部教員会議時に独自の FD 活動を行っており、この活動を実際の授業に反映させていきたい。

(2) この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に1週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。
・予習などが必要な科目も多いものと思われる(演習系)が、時間が短い傾向が見られる。どこまでが予習・復習なのか、自覚していない学習時間(レポート作成、予備調査、フィールドワークの準備など)もあるものと思われる。また同時に、授業時に学生に対してこの点の理解も促していきたい。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。
全学平均と比べ低い傾向が見られるが、この点もクラス規模に反比例しているように見られる。授業終了後の個別質問対応を促したり、授業外のオフィスアワーの活用、マネージャーの有効活用など検討が必要であると思われる。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。
全学平均とほぼ同じであるが、平均値自体が低く、さらに高める検討を学科内にて行いたい。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか(複数選択可)。
必修か否かが大きな要因になっているものと思われる。 カリキュラム体系の全体像なども在籍学生に対して随時確認・説明会を行い周知したい。

(3) この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。
ほぼ全学平均であり、大きな問題はないものと思われる。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。
全学平均と同じか少し上回っており、科目数自体の多さや受講者数を勘案すると概ね問題はないものと思われる。
15. DWCLA10の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください (複数選択可、なしも可)。
・DWCLA10の中では、特に思考力について他学科よりも選択率が高い傾向が見られた。問題解決型、探究型の科目が比較的多いことがその要因として考えられる。 ・リーダーシップが低く、クラス規模にもよるが、2018年度(秋学期)からの新カリキュラムにも含まれている実習、グループ学習を伴う形式授業のさらなる増設も検討していきたい。

(4) その他

・カリキュラム全体について、HPで確認させるだけでなく、学科内での説明会の機会を設けて、重要な科目や特に確認していない(と思われる)科目については、シラバスを別途説明する機会を増やしたい。現在も学科固有で説明会自体は年に数回実施しているが、その内容を再検討していきたい。
